



eBoard

シェアライド電動キックボード

移動はもっとスマートになる！

最新のシェアリングテクノロジーとソリューションを提案します。

電動キックボードが世界中で普及するいくつかの理由

利用者のメリット



短～中距離移動に便利



女性でも乗りやすい



渋滞に巻き込まれない



乗ること自体が楽しい

国と自治体の施策

CO2削減

温暖化対策

MaaS

グリーン社会の実現



スマートに目的地へ移動できる軽快性
ラストワンマイルの移動手段

電動キックボード 市場規模の推移

2017年 カリフォルニア州で電動キックボードシェアリングサービスが始まる

2018年 アメリカ国内だけで約85,000台が稼働

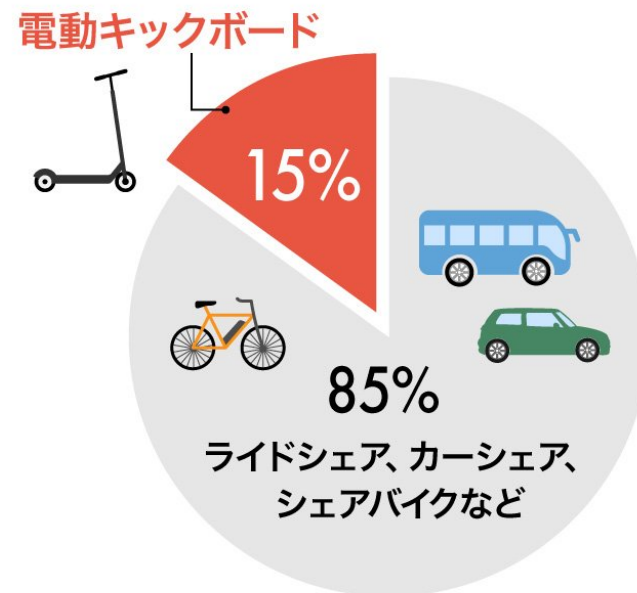
2019年 韓国100,000台以上が稼働、ドイツ ベルリン1都市だけで110,000台強の稼働

2025年までに約400億～500億ドル（約5兆～7兆円）に達すると目されている。

(出典：ボストンコンサルティンググループ)

電動キックボードは無視できない存在に

2025年のオンデマンド型
移動サービス市場におけるシェア (推計)

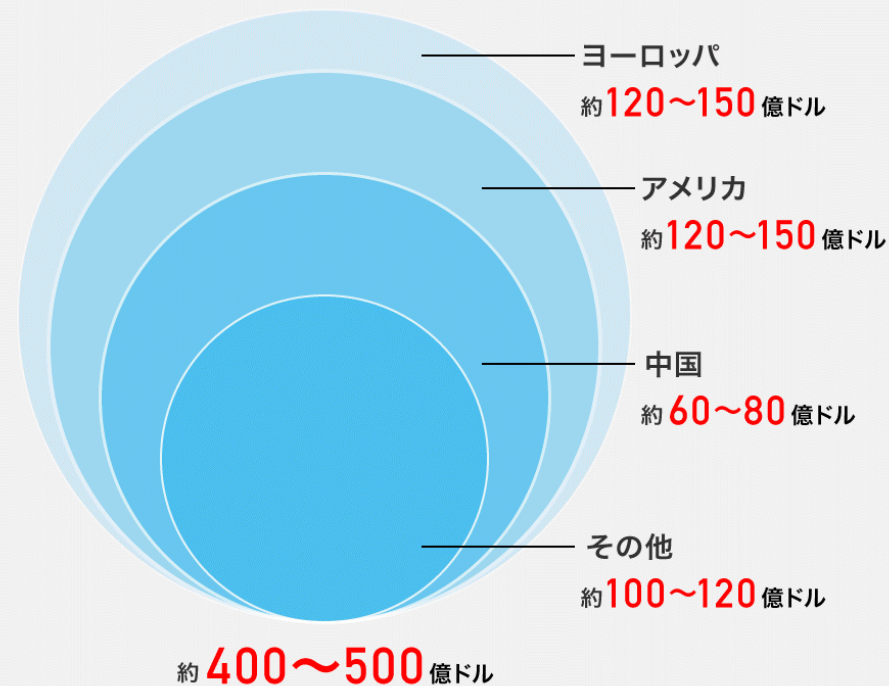


*米ボストンコンサルティンググループ「The Promise and Pitfalls of E-Scooter Sharing」を基にダイヤモンド編集部作成

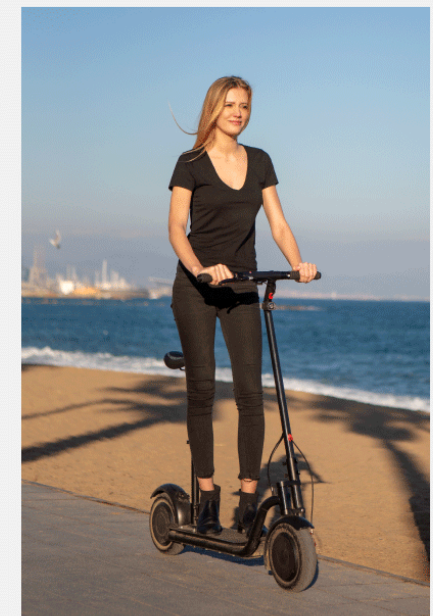


電動キックボードの市場規模

2025年 電動キックボードの市場規模 (予測)



※ボストンコンサルティンググループより



世界では新たな交通インフラとして市場が拡大している

すでに海外では日常的な移動ツールとして普及している。

日本のマイクロモビリティの幕開け 電動キックボードが移動を変える

道路交通法により普及が遅れていた日本、2023年7月1日改正道路交通法の施行！



国をあげて普及を目指す、新しい乗り物としてカテゴリー化

特定小型原動機付き自転車

運転免許証は不要

16歳以上から乗れる

最高時速20kmで移動の効率化を実現

時速6km以下で歩道走行も可能に！

自転車に変わる新しい交通インフラツールとして普及すると目されています。

観光地の移動をもっとエンターテイメントに！

電動キックボードが提供する価値



ラストワンマイルの解決



スポーツ感覚で
楽しい移動時間



観光客の回遊性向上

観光地で点在する観光スポットをシームレスに、効率的に繋げるだけでなく
広大な公園内でのアクティビティとしても高い人気があります。

観光地が抱える課題を解決する電動キックボード

人気観光地の混雑と渋滞

日常的な渋滞



人気スポットの人混み



地域住民の妨げ



観光地の混雑や渋滞が解決されないままとなっている

人の移動をスムーズに誘導する仕組みづくりが必要

MaaS



電車



タクシー



バス



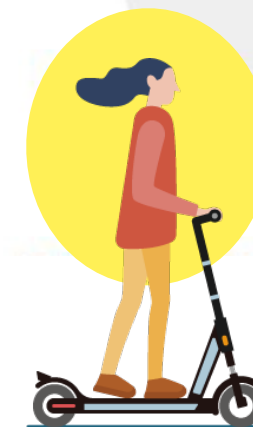
レンタカー



シェアサイクル



カーシェア



電動キックボードをラストワンマイルの移動手段と位置付ける。

MaaS（マース：Mobility as a Service）とは

地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービスであり、観光や医療等の目的地における交通以外のサービス等との連携により移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるものです。

日本の文化にフィットする【観光＋電動キックボード】

eBoard社

車両調達

シェアリングシステム構築

独自ブランディング

運営・カスタマーサポート

OEMシェアリングパッケージでご提供

導入企業

独自ブランドで参入可能
地域経済と企業アセットの向上

主な運営業務

ポートの管理

車両の配置

バッテリー
充電管理

メンテナンス

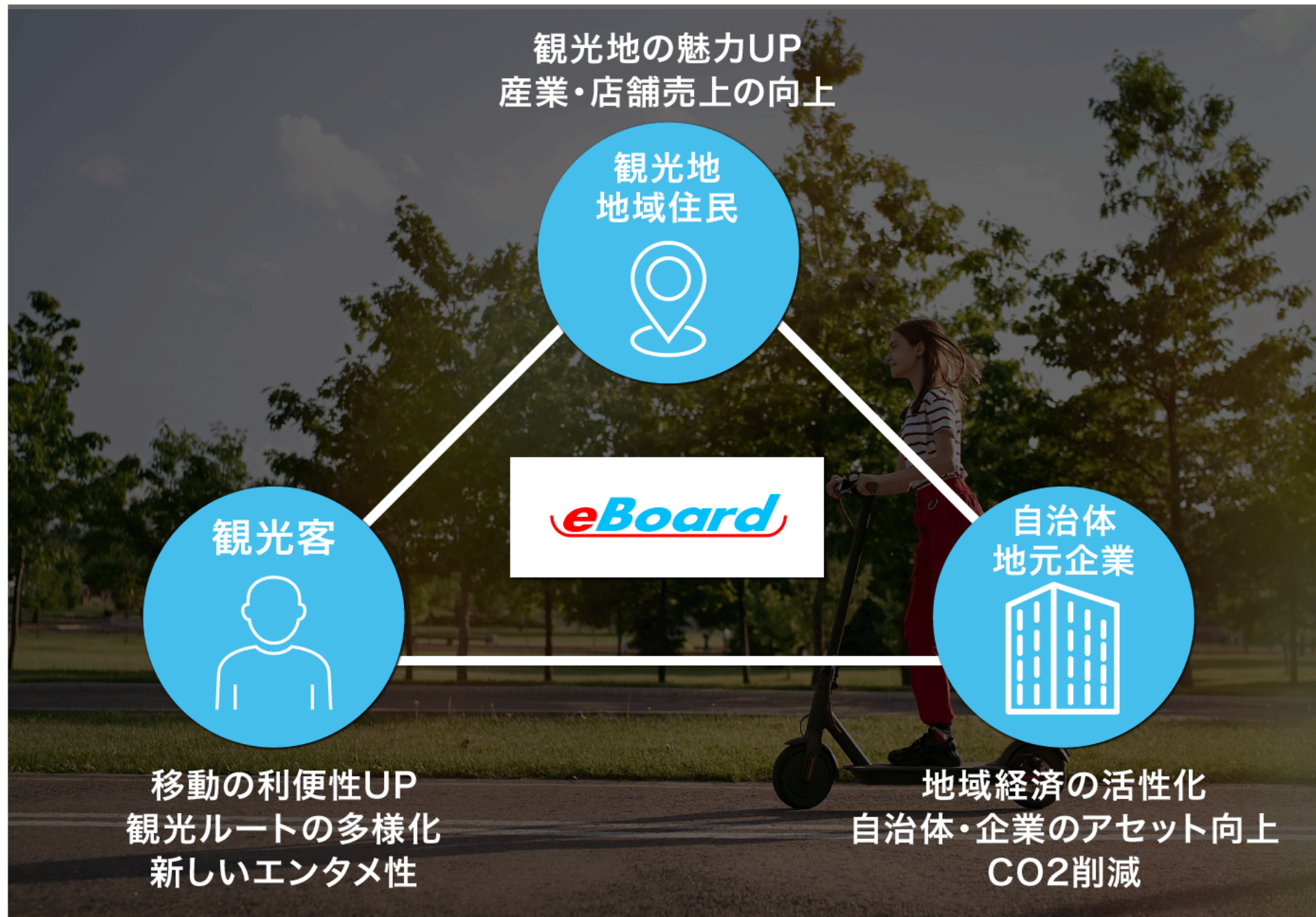
地域密着ブランドの創出

自治体との連携の期待

地元を受け入れやすい

回遊性向上と地域の活性化

「三方よし」の共通の価値観を醸成



人の流れを創る、地方再生への活性化ツール

サービスに多彩なアレンジができる観光特化型アプリ KickBoard Share !

独自ブランドと多機能な独自シェアリングアプリを組み合わせ、ご提供いたします。
各地域ブランドが同じアプリで運用されるので、登録利用者は各地域のサービスも利用できます。



各種クーポン発行

車両予約機能搭載

多彩な料金設定

宿泊セット対応

Kickboard Share

TabiMO

MIYATOYO
BOARD

SEA
Board.

BAYSCOOTER

APEX RIDE

独自ブランドパートナー全国に続々拡大中

アプリが利用時間から料金を算出、キャッシュレス決済

業界初！QRコード決済導入！



VISA



ジオフェンス機能でサービスエリアを安全に管理できます。

走行エリア

エリアから出るとアラームが鳴りアクセル操作ができなくなる。

低速エリア

低速エリアに入ると自動で設定速度に減速、低速エリアから出ると通常速度に自動で復帰。

走行禁止エリア

侵入するとアラームが鳴り、アクセル操作ができなくなる。

走行エリアを区分けするジオフェンス



地域ごとに走行可能エリアと走行禁止エリアを設定できるため、安全を確保したうえで人流を整備できる



参考：ヨコハマベイスコーター ポートマップ



利用状況の把握で効果的な施策づくりが可能です

利用者の走行エリア、走行距離、走行時間、走行軌跡などの情報をリアルタイムで取得。

利用状況をデータ化することで季節や地域による人の流れを把握できます。

GPSとIoTで車両を1台ごとにシステムで管理

走行軌跡

走行距離

走行時間



車両が走行した軌跡をリアルタイムで把握できる



耐久性と機能性に優れたシェアリング専用モデル

SEGWAY NINEBOT社製 MAX PLUS 2.3

特定小型原動機付自転車の保安基準に適合した車両です。

サイズ : 120cm x 118 cm

航続距離 : 40 - 45 km (フル充電4時間)

車体重量 : 27.5 kg

積載重量 : 100 kg

保管面積 : 1m30cmx60~80cm

全天候に対応！車両防水性能 IPX5

盗難防止機能

電源オフの状態でも無理に動かすとアラームが鳴り、タイヤに負荷をかけます。

車体は独自ブランドのカラーリングやロゴステッカーで自由にデザインできます。

最高速度表示灯 (緑色灯) 兼
バーエンドウィンカー



参考画像 ヨコハマベイスクーター

全天候に対応！車両防水性能 IPX5

設置場所を選ばない、無人ポートで運営可能

ポートの占有面積

W1800 x H1,200 に 4 台設置可能

乗り捨てポートでは6台から8台分のスペースが必要です。
車両以外の設置物は案内板と路面保護ゴムシートのみです。



お問い合わせ・ご相談依頼

info@eboard.co.jp

マイクロモビリティ、シェアリングサービスのご相談、
ご案内などオンラインでも承ります。

株式会社eBoard

神奈川県横浜市金沢区白帆4番地 シーサイドピア3階

Tel:050-5534-1110